昭和63年
11月20日
第1134号

市報
にいがた

発行日 毎週日曜日　発行所 新潟市役所 〒951 西堀通6-866
編集 企画部広報課
印刷 ㈱第一印刷所

市の人口（10月末現在）

人口	474,079人
男	230,316人
女	243,763人
世帯数	158,108世帯

日本海、佐渡、飯豊連峰…を一望する
大山台展望台が着工へ
完成は来年3月末

市が六十二年度から建設にとりかかっている「大山台公園」（大山二丁目、福祉タウン隣）で、同公園のシンボルともなる展望台が近く着工します。旧約聖書に出てくる「バベルの塔」やイスラム教の寺院「モスク」の建築様式を基本構想の参考とした、ひと際しゃれたもの。建設地が高台にあるため、海抜にして二十五㍍ほどの高さとなる展望部からは、日本海や佐渡、西港、飯豊連峰などの眺望が利き、山の下地区の新たな名所ともなりそうです。完成は来年三月末の見込み。

大山台公園内にできる展望台と、その周辺施設の完成予想図

大山台公園完成図

大山台展望台は高さ約十九㍍、最大径約十㍍の円筒形で、外周にはら旋階段が展望部十三㍍近くの高さまで続いています。外壁には磁気質のモザイクタイルを用い、先端部のパイプドームとともに景観美に工夫を凝らしています。

すぐ近くの養護老人ホームのお年寄りや身体障害者の人たちのため、展望部まで上らなくても眺望が楽しめるようにと、展望部の上方に反射鏡を設置。下の内部ホールにいながらでも、展望部の遠景を味わえる試みも施されています。内部ホールの明かり取りにはステンドグラスをはめ込んだ窓も設置されます。

今年度はこの展望台のほか、近くにトイレも建設。展望台に景観を合わせて、形状を丸くし、外装には磁器質モザイクタイルが使用されます。

建設の進む大山台公園は面積が約一・五㌶で、六十二年度から六十四年度までの三カ年事業。用地費三億二千万円を含めた全体事業費は約六億円です。

展望台とトイレのほか主な施設には、公園内を一周できる園路、時計が備え付けられたメーン広場、自由広場、東（あずま）屋などがあります。子どもたちにとって楽しい砂場や遊具、トリムの森（健康遊具）、植栽での迷路も設けられます。

植栽にはツツジを多く用い、高台の地にあることから〝ツツジの丘〟のイメージを図ることにしています。

植栽迷路と一部の外周植栽を残し、同公園は来年三月末にはほとんど完成。四月から「弁当を持って家族で行きたい」公園が、市内でまた一つ誕生することになります。

市分庁舎駐車場が11月24日オープン
来庁者は30分以内無料

旧BSN美術館跡地に建設した市分庁舎駐車場が十一月二十四日にオープンします。

利用時間などは次のとおりです。

〔利用時間〕
○平日…午前八時半～午後五時半
○土曜日…午前八時半～午後一時
○十二月三十一日…午前八時半～正午

〔利用料金〕
○市役所に用務で来庁の人は三十分まで無料。その後三十分ごとに百円を加算。
○一般の駐車は三十分ごとに二百円を加算。
○駐車泊り料金は千円（駐車場閉鎖時刻から次の開始時刻まで）。

〔休みの日〕
日曜日、祝日、一月二日、三日

※市役所へ用務で来庁する人は、用務が終わり次第、用務先で駐車券に必ず確認印と終了時刻を記入してもらって下さい。確認印のない場合は、三十分ごとに二百円の料金となります。

問い合わせ 庶務課庁舎管理係（☎内線259番）へ

新春市政テレビ番組
クイズの解答者を募集

新潟市は、来年市制100周年を迎えます。そこで、正月放映の新春市政テレビ番組にこの100年間の市政や市内での出来事、人物などを出題するクイズ番組を企画しました。

市広報課では、このクイズ番組に出演する解答者を募集します。出演資格は100にちなんだ方。たとえば家族の年齢合計が100。氏名に百が使われている。番地が100番地。車の番号が100番…。100に関係あればどなたでも応募できます。応募方法は次のとおりです。奮ってご応募下さい（応募多数の時は抽選）。

応募方法 11月30日（必着）までに、1チーム2人または3人の編成とし、はがきに代表者の住所、氏名、年齢、電話番号、チームの100のエピソードを簡単に記入し、広報課（〒951、西堀通六―八六六、☎内線236番）へ

市立看護専門学校
64年度の学生を募集

市立看護専門学校（紫竹山二―一、市民病院構内）では昭和六十四年度の看護学生を募集します。

受験資格は高等学校卒業者または来年三月三十一日までに卒業見込みの人で、募集人員は三十人。願書受付期間は一月九日から一月二十八日。試験は二月七日、八日の二日間、同校を会場に行われます。

入学後、三年間の修業年限を終えると、正看護婦（士）の国家試験受験資格が得られるほか、保健婦や助産婦、養護教諭などの学校に入学する受験資格も得られます。

来年度の授業料は年額三万六千円ですが、月額一万円の新潟市奨学金のほか各種奨学金制度が利用できます。

募集要項は返信用封筒（七十円切手をはる）を同封し、同校（〒950、紫竹山二―六―一、☎241―5640）へ。

広報テレビ番組

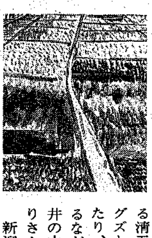
11月20日（日） **さわやか新潟**（BSN午前8時15分～同30分）「老人パワー全開！躍進する新潟市シルバー人材センター」
新潟市政ニュース（NST午前8時5分～同10分）「スキートレーニングで準備万全」
にいがた子どもの広場（NT21午前10時55分～11時）「西内野小学校・児童会まつり」

11月26日（土） **すこやか新潟**（TNN午前9時55分～10時）「ママへの準備教室」

11月27日（日） **新潟市政ニュース**（NST午前8時5分～同10分）「木版画による手づくり年賀状」
にいがた子どもの広場（NT21午前10時55分～11時）「万代小学校・国際交流」

新潟市制100周年 昭和64年

私の思い出 僕の夢 ㉓
わが町 清五郎



わが町というよりも、わが村清五郎集落は、戸数二十九戸、鳥屋野潟の南西部、鳥屋野潟と清五郎潟にはさまれた農村、といった方がわかりやすい所です。

その昔、寛永十七年、今から約三百五十年前、加賀の国細坪村より八人の方が移住されて田畑を開墾したと聞く。そして、清五郎という地名は、八人のうち一番先に死亡した人の名前をとったと聞き及んでいる。

さて、私の生まれた大正末期、物心のついたころの昭和一けた時代はなんの文化もなく、ラジオもなく、もちろんテレビとか、電化製品など一切ない時代。集落の中を流れる清五郎川にフナやタナゴ、グズとかいう小魚の釣りをしたり、子ども同士で舟遊びするなどまったく世間知らずの井の中のカワズ、といったありさまであった。

新潟の町を初めて見たのは、昭和四年の万代橋竣工祝に父から連れていってもらった時で、今でもはっきり覚えている。

松原昇平さん

時代もいろいろと変わり、昔からのかや畦（あぜ）の田んぼも、昭和三十年ころの耕地整理によって美田となり、鍬（くわ）、鎌（かま）や舟運搬から、トラクター、コンバイン、自動車と変わり、清五郎潟も埋め立てられて、十月には日中合作の中国庭園「天寿園」がオープンし、それはそれは大変な人気のよう…。

三百五十年前の祖先が帰って来られたなら、この下に清五郎ありき、かと思われるでしょう。

（清五郎在住・63歳）

観葉講座

日時 十一月二十四日午後一時十五分～三時十五分
会場 園芸センター　**定員** 先着五十人
テーマ 観葉植物の冬越し方法
申し込み きょう二十日から電話で会場へ

老人精神保健講演会
老年期のこころの健康を考える

日時 11月29日午後1時半～3時
会場 消防局講堂（東大畑通1）
講師 小泉毅（医師）
定員 先着 150人
申し込み 電話で保健衛生課（☎内線369・584番）へ

くらしの1日教室
知っておきたい乳製品の知識

日時 11月30日午前10時～正午
会場 中央公民館
定員 40人（応募多数の場合は抽選）
申し込み 11月21日～22日に電話で市消費生活センター（☎228―8100）へ

電話案内

市役所・教育委員会	**228―1000**
体育課	229―6633
野球場・テニスコートの申し込み	266―8111
火災の場所を知りたいとき	224―1111
市民病院	241―5151
園芸センター	286―1034
東保健所	**243―5311**
石山地区保健センター	286―4450
鳥屋野地区保健センター	285―2373
北地区保健センター	259―7332
西保健所	**266―5171**
西地区保建センター	262―3405
坂井輪地区保健センター	260―3255
市医師会休日急患診療センター	231―4135
県歯科医師会休日歯科診療センター	283―3030
水道局	**266―9311**